

福岡大学経済学部50周年
福岡大学都市空間情報行動研究所 (FQBIC) 10周年 記念シンポジウム

参加者募集
入場無料

九州観光の未来を考える

— アジアの観光客動向から九州新幹線開業の効果まで —

◆日時 2009年9月11日(金) 13時30分～17時05分 (13時開場)
◆会場 **アクロス福岡・国際会議場** (福岡市中央区天神1-1-1)

プログラム

- 開会挨拶 13:30～13:35 衛藤 卓也 福岡大学長
- 【第1部】 ■来賓挨拶 13:35～13:40 田中 浩二 九州観光推進機構会長
- 基調講演 13:40～14:20

「観光立国の実現を目指して」
～観光王国九州の復権へのヒント～

観光庁長官 本保 芳明 氏

- 【第2部】 ■来賓挨拶 14:30～14:35 麻生 渡 福岡県知事
- 研究成果報告およびパネルディスカッション 14:35～17:05
(研究成果報告 14:35～15:05)

韓国人観光客の行動データから見る九州観光
～外国人観光客行動調査結果と渡航需要関数の推定～

テーマ 九州観光の未来を考える

- 《パネリスト》
- 本保 芳明 氏 (観光庁長官)
 - 石原 進 氏 (JR九州代表取締役会長)
 - 金 奉起 氏 (韓国観光公社副社長)
 - 桑野 和泉 氏 (株式会社玉の湯代表取締役社長)
 - 斎藤 参郎 氏 (福岡大学都市空間情報行動研究所長)
 - コーディネーター 野沢 俊司 氏 (毎日新聞西部本社経済部長)

■閉会・挨拶 17:00～17:05

福岡大学都市空間情報行動研究所 (FQBIC) は、昨年6月、毎日新聞と共同研究の提携協力に関する協定を締結し、共同研究を行っています。研究テーマの一つとして、「外国人観光客の九州での観光行動の動向と効果」を設定し、外国人観光客を対象とした九州観光行動調査を実施しました。

シンポジウムでは、本保芳明観光庁長官の基調講演の後、韓国人観光客の詳細な動向調査と最新の研究成果をもとに、九州新幹線の全線開業を控え、アジアと相互に開かれた九州観光の現状、課題、未来、これからのまちづくりを考えるパネルディスカッションを行います。



参加申込み方法

FAXまたはメールでお申し込みください。

①住所 ②氏名 ③年齢 ④職業 ⑤電話番号 ⑥参加人数、九州観光へのご意見などを明記し、福岡大学都市空間情報行動研究所 (FQBIC) 内「観光シンポ」係へ

FAX 092 (874) 6830 E-mail : kanko2009@qbic.fukuoka-u.ac.jp

ホームページからも応募できます。http://www.qbic.fukuoka-u.ac.jp/

●ホームページ内より応募フォームまたはFAX用紙をダウンロード (PDF形式) してお申し込みください。

*入場無料 *定員/300名 (応募多数の場合は抽選) *締切/9月4日 (金)

主催 福岡大学都市空間情報行動研究所
 共催 毎日新聞社
 後援 国土交通省九州運輸局、経済産業省九州経済産業局、福岡県、福岡市九州経済連合会、九州観光推進機構、福岡商工会議所
 駐福岡大韓民国総領事館、韓国観光公社
 日本不動産学会、RKB毎日放送

【お問い合わせ】

福岡大学都市空間情報行動研究所 事務局 (新井)
 福岡市城南区七隈8丁目19-1
 電話092 (874) 6827 FAX092 (874) 6830
<http://www.qbic.fukuoka-u.ac.jp/>